

透かし編みのわんこ服

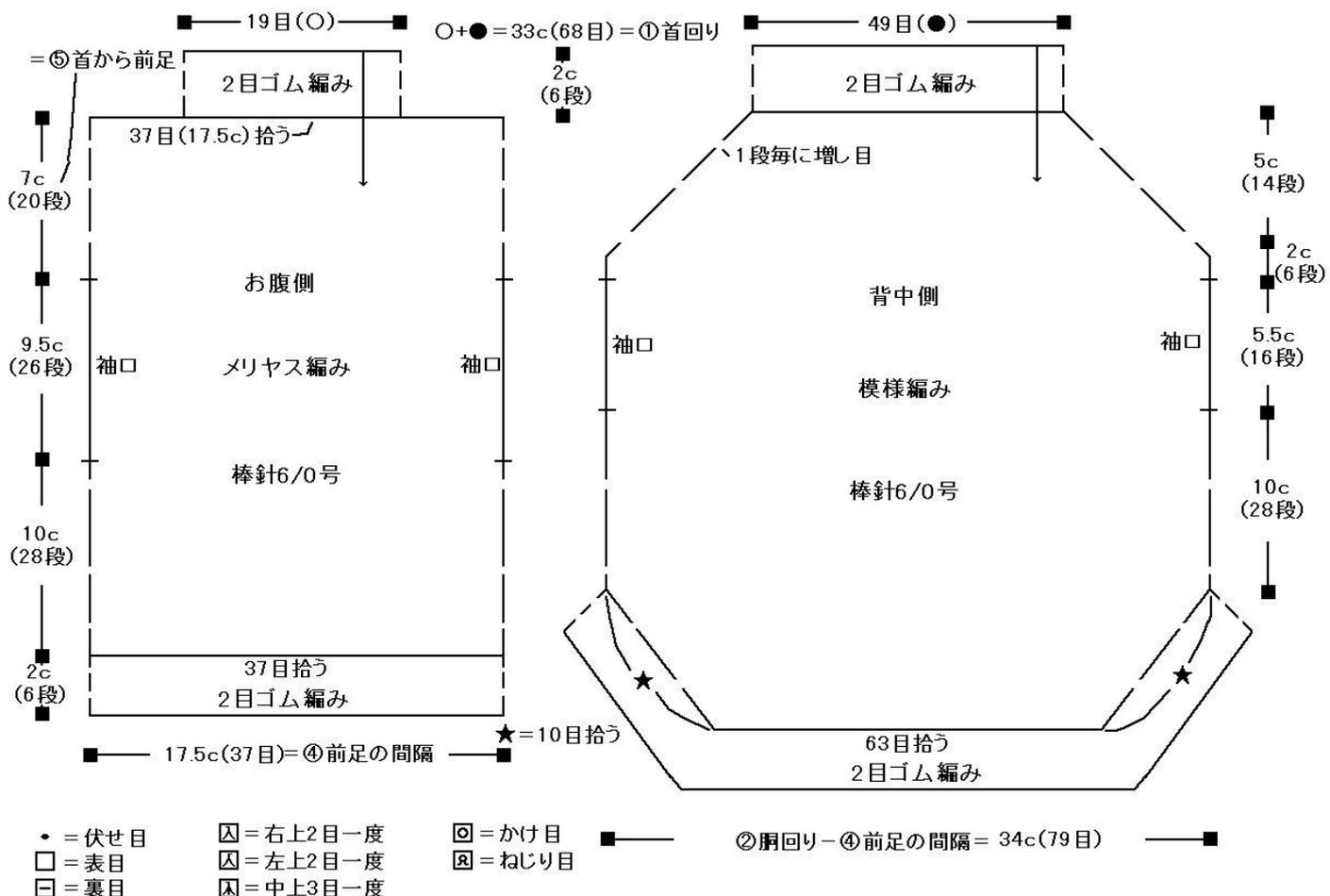
\* - \*



- 使用糸…ままあむ  
(ウイスター毛糸)
- 使用針…棒針6号
- 使用量…約 80g
- ゲージ : 10cm 四方  
メリヤス編み : 21目×28段  
模様編み : 23目×28段

\* - \*

■ サイズ図



## ■ 編み方

① 指でかける作り目で 68 目作り輪にします。増減なしで 2 目ゴム編みを 6 段編み、増し目しながら胴体を輪編みで編みます。



お腹側は胴体の 1 段目でかけ目をして 2 段目でかけ目した目をねじり目し、背中側はねじり増し目で 1 段毎に増し目します。

② 背中側とお腹側に分け（糸は切らずに残しておく）、お腹側の編み始めに糸を付け、まずはお腹側のみメリヤス編みで、26 段平編みで編んだら糸を切ります。



③ 背中側を平編みで 16 段編みます。



これで、背中側とお腹側と別々に編めました。背中側よりお腹側の方が 10 段多く編んでいるのは、わんこに着せた時、お腹側の首部分が下がらないようにするためです。

④ 背中側とお腹側に分けていた目を 1 つに戻し、輪編みで増減なしに 28 段編みます。



これで②③で別々に編んだところが袖口の穴になりました。

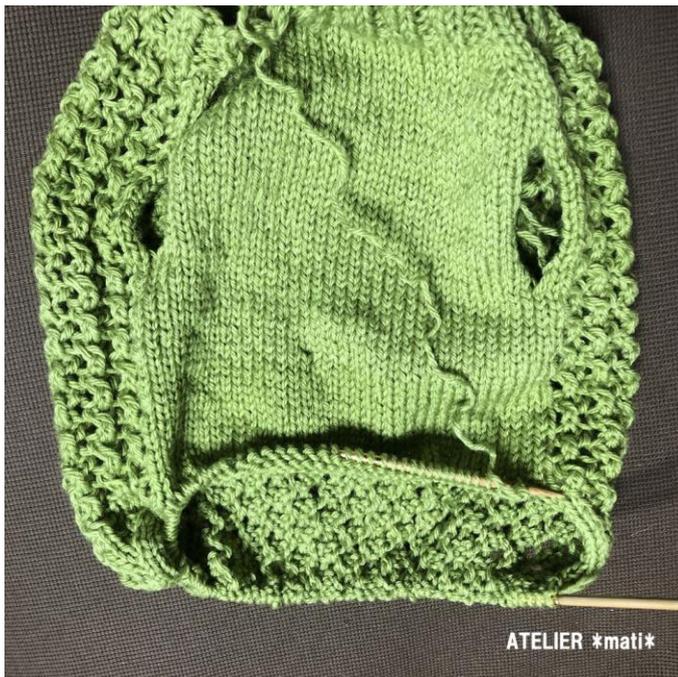
⑤ お腹部分を別の棒針や別糸に取って休ませ、背中側のみ平編みで減らし目しながら 16 段編みます。



背中側にのみ平編みを入れることで、背中側だけ長くなりました。

⑥ ここから裾のゴム編みに入ります、まずは背中側の目に表目を編みます。そして、背中側の段（斜めになったところ）から 10 目拾い、さらにお腹側の目に表目を編み、背中側の段（最初に目を拾った反対側）から 10 目拾います。

これで 1 周ぐるっと目が拾えました。



↑の写真は、背中側、段から 10 目、お腹側から目を拾ったところです。あと反対側の段から 10 目拾って 1 周が終わります。

⑦ 2 目ゴム編みで 6 段編み、6 段目は 2 目ゴム編みを編みながら伏せ止めをして完成です。

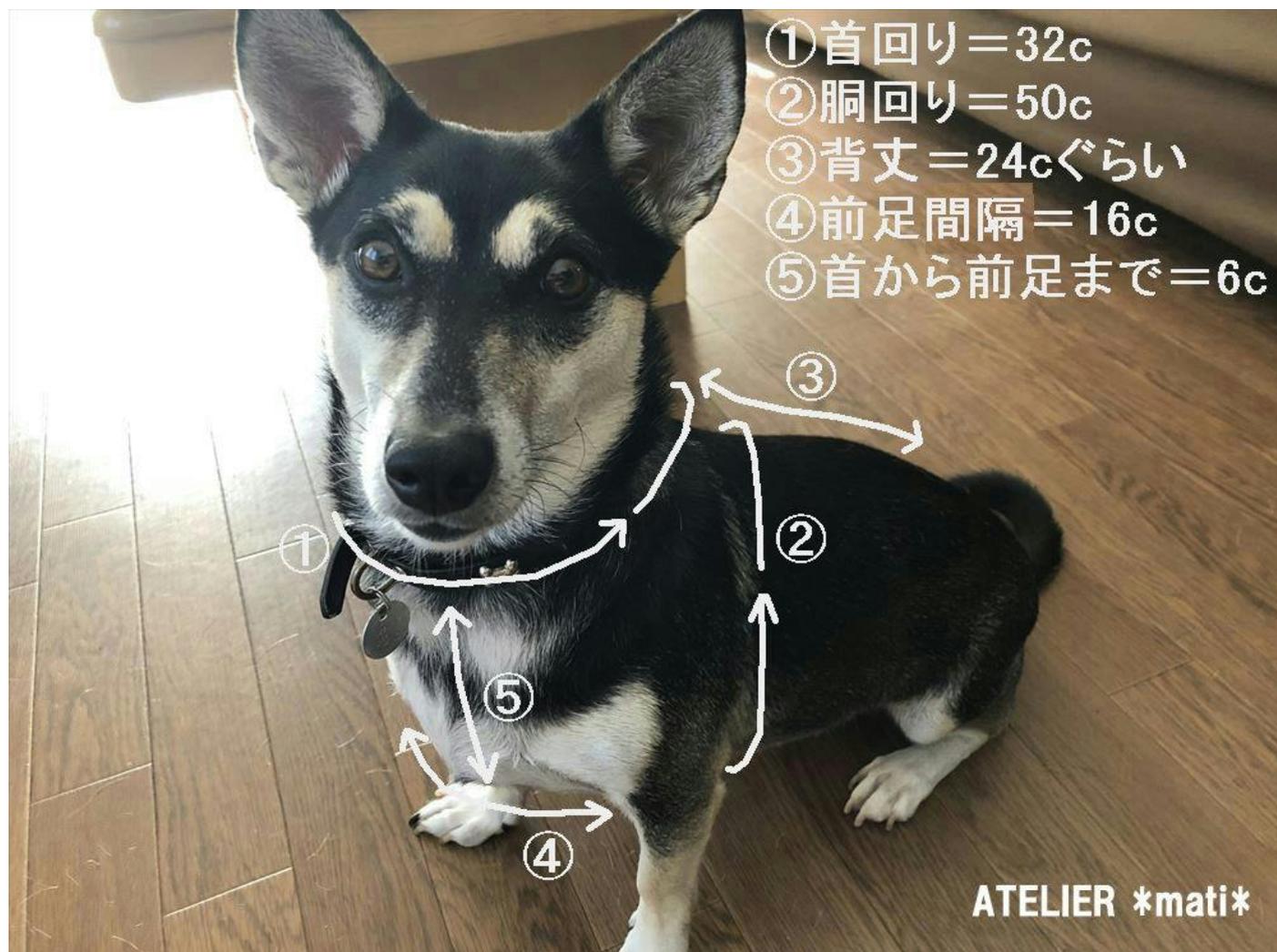
編み図は、大きく表示させたいので、横向きに載せています。

実際に編む際は、編み図のページだけ横向きにしてみてください。

模様編みは6目一模様になります。サイズ変更する際は模様編みの目数が6の倍数に1足した数になるようにしてください。

ゴム編み部分は1周の目数が4の倍数になるように調節してください。

#### ■ サイズ変更について



わんちゃんは同じ犬種でも、体格に個人差があるので、編む際には各部位を計測して、サイズ図に当てはめてください。

各部位のサイズに、だいたい1~1.5cmほどゆとり分を入れています。

メリヤス編みと模様編みの10cm四方のゲージをそれぞれ測り、1cmの目数段数(10cmのゲージ÷10)を割り出して各部位の寸法に掛け算することで計算できます。

※ 編み図は次のページにあります。

■ 編み図

